

空き家バンク ドナー制度の 確立へむけて



長崎県 南島原市



長崎県南島原市、知っていますか？



3年連続の参加となる 「長崎県南島原市」です！



▲転生みそ五郎どん～ここは異世界？南島原～

▲突撃！南島原情報局【神回】

【人口】 42,485 (R5.1末時点)

【面積】 170.11km²

【弱み】 交通の便が悪い

空港から車で2時間

【強み】 自然景観豊か・人が親切

星がきれい・海や山がすぐそこ



話題性に富んだ映像♪

♪～マイメン島原手延そうめん
いつメン島原手延そうめん～♪

アクティビティの充実



▲イルカウォッチング



▲九州オルレ（南島原コース）



▲ボルダリング



▲SUP体験



▲サイクリング



▲気楽に登れる山

全国第2位の生産量

特産の「島原手延そうめん」の生産量は全国第2位を誇る。



やっちゃん
うまうま

移住者が元気なまち



Picturesque Life in Minamishimabara



農業・漁業も盛ん



▲ タチウオ



▲ バレイショ



2021年

- LINE公式アカウントの活用
- ワークーションを通じた関係人口増加の取り組み



2022年

- 空き家ドナー制度の提案
- ワークーションパッケージを具現化



2023年

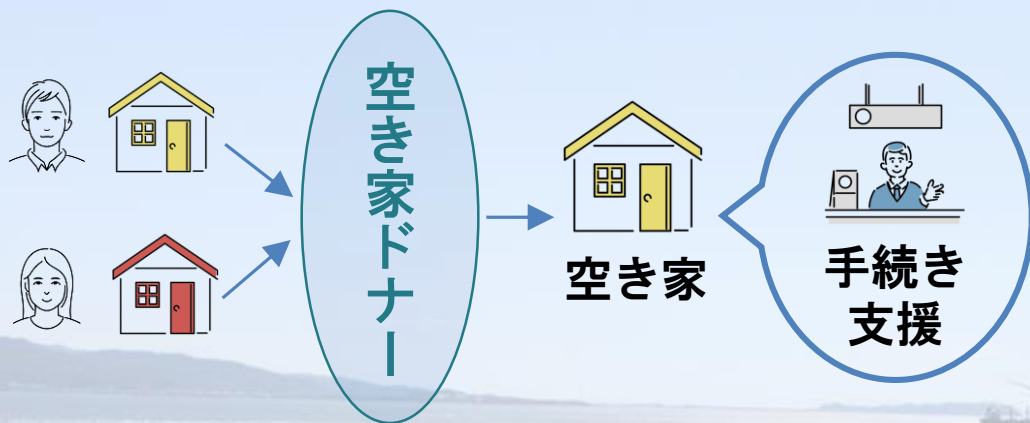
- 空き家ドナー制度の確立・試行
- 市出前講座：「空き家」に関する内容

これらを考えていくうえで、地域（集落）の理解、協力は不可欠であり、住民への効果的な説明方法、講座の構築をめざします！



空き家ドナー制度って？

空き家になる可能性のある物件を
事前に登録しておけば、空き家になった際に
市が賃貸や売買などの手続きを支援する制度。



▼2022年度FSの様子



地元の人と
積極的にかかわって
話を聞いてみましょう！

★現状と課題

1. 人口減少が著しい(減少率は長崎県内で一番高い数値)
2. 年々増加傾向にある空き家の数
→環境面、保安面への影響大、全国的な問題へ
3. 空き家に関する住民の意識が「自分ごと」でない

★解決案

- ・空き家バンクドナー制度を確立
→所有者が空き家になる前に利活用を考える
- ・地区説明会・市政出前講座
→住民への効果的な説明方法、講座の内容を考える

★みなさんに考えてほしいこと

1. 住民に分かりやすい空き家ドナー制度の説明方法
(事前・現地)
2. 地区説明会や市政出前講座の内容(事前・現地)

事業スケジュール

- 6月 2022東大FSメンバーとの顔合わせ・引継ぎ
- 7月 事前調査
空き家ドナー制度など、先進地事例等による協議
- 8月 現地活動(1回目)
 - ・市内周遊、地域住民との交流
 - ・南島原市の各種体験実践
 - ・空き家ドナー制度、出前講座の試験的運用
- 8月～10月 事後調査(方向性の決定)
 - ・空き家ドナー制度の検証
 - ・地区説明会や出前講座の検証
- 11月 現地活動(2回目)
- 3月 現地報告会
- 随時 WEB会議による打合せ、SNSでのやり取り



本市を選ぶメリット

1. 市民や地元高校生との交流、美味しいおもてなしがあるかも～
2. 南島原市内のアクティビティを体験できる
3. 宿泊がお試し住宅利用のため、宿泊費用がかからない
4. お試し住宅の前に温泉施設があり、世界遺産や海辺がすぐそこ



お試し住宅

※移住検討者に対して10日間を上限に無料で居住する住居を提供し、市の風土や日常生活を体験し、移住を検討してもらう施設。

最後に

- 地元の人と関わってみたい学生
- 市民向けの効果的な説明方法、講座の内容を考えてみたい学生
- 課題解決に向けて積極的に発言し、行動してくれる学生

一緒に頑張りましょう♪